

分類	第1回	第2回	第3回
保健・医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高度な救急医療が24時間体制で提供できる救命救急医療センターが整備され、もしもの場合にも直ちに治療を受けることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関の整備のほか、自動運転技術の進歩やライドシェアの普及等により、必要な時に病院へ容易にアクセスすることができる。</li> <li>・受診したいときに必要な医療を受けることができる医療体制が整備されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの世代も健康でいつまでもいきいきと生活している「健康寿命日本一のまち」として、健康モデル都市になっている。</li> <li>・予防医療のための病院があることで、市民の健康が常に保たれるとともに、そのことで医療費も低減している。</li> <li>・デジタル技術を活用した健康支援が行われている。</li> </ul>
子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに悩みを持つ人たちが集まりお互いに相談し合えるママ友コミュニティ施設が整備されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ママ友が集まり、悩み相談ができる施設が整備されるなど子育て施策の充実が図られている。</li> <li>・きょうだい児や障がいのある子どもなどすべての子どもが気軽に集える施設が整備されている。</li> <li>・高齢者や外国人、子育て中の人など悩みや不安を抱える人誰もが昼夜問わず集まることのできる場所があることで、安心して暮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てや趣味などを通して人と人とが繋がることで居場所が生まれ、安心して生活できている。</li> <li>・市川市のスポーツチームに子どもを通わせたいと多くの子育て世帯が転入している。</li> </ul>
高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館でのスマホ講座開催など、長い人生をより充実したものとするための高齢者向けプログラムが充実している。</li> <li>・ゲートボールなど楽しみながら体を動かすことのできる高齢者優先の公園がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定年後も市内企業で働いたり、趣味を楽しむなど、生きがいをもって社会参加しながらいきいきと生活している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シニア世代が人財として市内で活躍することで地域経済が活性化している。</li> <li>・高齢者が地域と繋がり、生きがいをもって生活を送ることができている。</li> </ul>
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ観戦や、実際にスポーツに参加して楽しめる機会、応援のために集まれる場所などスポーツ環境が整備されている。</li> <li>・ゲートボールなど楽しみながら体を動かすことのできる高齢者優先の公園がある。(再掲)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市川市をホームとするプロスポーツチームがあり、その応援などを通して子どもからお年寄りまで世代を超えて繋がっている。</li> <li>・スタジアムやアリーナなどのスポーツ施設が充実し、地元チームを地域通貨で応援できる仕組みができている。</li> <li>・大谷選手のような市川市出身のスポーツ選手が世界で活躍している。</li> <li>・スポーツツーリズムによって地域経済が活性化している。</li> <li>・市川市のスポーツチームに子どもを通わせたいと多くの子育て世帯が転入している。(再掲)</li> </ul>
生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館でのスマホ講座開催など、長い人生をより充実したものとするための高齢者向けプログラムが充実している。(再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定年後も市内企業で働いたり、趣味を楽しむなど、生きがいをもって社会参加しながらいきいきと生活している。(再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル技術などを活用し、市民が学びたいプログラムに容易にアクセスしていつでも自由に学ぶことができる。</li> </ul>
多様性社会		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市川市の歴史がきちんと継承されるとともに、グローバルな視点に立って、外国文化を理解・共有することで外国人との活発な交流が図られている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ内の交流が盛んになることで外国人でもホームタウンだと思えるまちになっている。</li> </ul>

分類	第1回	第2回	第3回
<p>文化・芸術 文化的資産</p>		<p>・市川市の歴史がきちんと継承されるとともに、グローバルな視点に立って、外国文化を理解・共有することで外国人との活発な交流が図られている。(再掲)</p>	<p>・市内に現存する歴史・文化的施設や古民家、空家の活用、さらには市営美術館を整備することにより文化・芸術活動の拠点となっている。</p> <p>・文化・芸術活動に携わる市民一人ひとりが情報発信し、まち全体に芸術があふれている。</p> <p>・市川市に所縁のある芸術家同士が繋がりを持つことで一体感や相乗効果が生まれている。</p> <p>・年に1回まち全体がマーチングバンドで盛り上がる。</p> <p>・歴史の継承を通じて、世代や国籍を超えた交流が生まれている。</p>
<p>観光</p>	<p>・おいしい食事、お酒を楽しめる店舗がたくさんあり、市民だけでなく、市外から訪れる利用者も多い。</p> <p>・家族で楽しめる遊園地がある。</p> <p>・星が綺麗に見える場所がある。</p> <p>・スポーツ観戦や、実際にスポーツに参加して楽しめる機会、応援のために集まれる場所などスポーツ環境が整備されている。(再掲)</p>	<p>・行徳地域に人々が楽しめるマリリゾート施設がある。</p> <p>・映画館、ライブハウス、本屋、カフェなど多種多様な店舗に市内外から利用者が訪れる活気あるまちになっている。</p> <p>・行徳富士がマリリゾートに生まれ変わり、市民の憩いの場になっている。</p>	<p>・市川市の文化、歴史、芸術などを観光の目玉として国内外からたくさんの方が訪れ、地域経済が活性化している。</p> <p>・健康寿命日本一であるとともに、医療サービスを核としたメディカルツーリズムにより外国人が多く訪れるまちになっている。</p> <p>・スポーツツーリズムによって地域経済が活性化している。(再掲)</p>
<p>危機管理 防災</p>	<p>・地域コミュニティが機能し、災害の際に安全確認や避難が迅速になることで、被害を抑えられるまちになっている。</p> <p>・誰にでも開かれたコミュニティであることで、コミュニティ内の情報共有が密になり、防犯性が高まっている。</p>		<p>・適切なインフラ整備とデジタル技術の進歩により、常に江戸川の安全を確認できる設備・システムが整っている。</p>
<p>道路・交通</p>	<p>・ストレスフリーな移動手段(空飛ぶクルマなど)があり、行きたいところにすぐに行くことができる。</p> <p>・バリアフリーな道路や公共交通機関が整備され、誰もが快適に移動することができ、外出しやすくなっている。</p> <p>・公共交通機関の発達により他のまちとの行き来が盛んになることで日本各地が活性化している。</p> <p>・物流がスムーズになることで、必要なもの、緊急でほしいものをすぐに手に入れることができる。</p>	<p>・歩道の拡幅整備や踏切が無くなるなど交通のバリアフリーが進み、安心で誰もが歩きやすいまちになっている。</p> <p>・新たな公共交通機関の整備やライドシェアの普及により、車の台数が少なくなり、交通渋滞の無いまちになっている。</p> <p>・公共交通機関の整備のほか、自動運転技術の進歩やライドシェアの普及等により、必要な時に病院へ容易にアクセスすることができる。(再掲)</p>	<p>・トラム、船など新たな公共交通により、市内での交通の不便さが解消され、だれも行きたい場所へ快適かつ容易に移動できるようになっている。</p> <p>・市内の公共交通機関が整備されているため、仲間同士ですぐに集まる事が出来る。</p>

# ワークショップの結果について(意見の分類)③

分類	第1回	第2回	第3回
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが安価で利用できるレジャー・娯楽施設があることで多世代の繋がりが広がっている。</li> <li>・若者が自由に無料で使える公共施設(サードプレイス)があることで学校などの場所に縛られないコミュニティができています。</li> <li>・市内各所に公園、ドッグランが整備されている。</li> <li>・ゲートボールなど楽しみながら体を動かすことのできる高齢者優先の公園がある。(再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうだい児や障がいのある子どもなどすべての子どもが気軽に集える施設が整備されている。(再掲)</li> <li>・高齢者や外国人、子育て中の人など悩みや不安を抱える人誰もが昼夜問わず集まることのできる場所があることで、安心して暮している。(再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化を発信する場として公共施設が活用されている。</li> <li>・市内に現存する歴史・文化的施設や古民家、空家の活用、さらには市営美術館を整備することにより文化・芸術活動の拠点となっている。(再掲)</li> <li>・スタジアムやアリーナなどのスポーツ施設が充実し、地元チームを地域通貨で応援できる仕組みができています。(再掲)</li> </ul>
土地利用・景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院、商業施設をはじめ、生活に必要な施設が身近にあり、すべてのことが市内で完結できるコンパクトシティになっている。</li> <li>・AIを活用したスマートシティとなっている。</li> <li>・移動時間の短縮により趣味など自分のために有効に使える時間が増えている。</li> <li>・家族で楽しめる遊園地がある。(再掲)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの至る所であふれる緑を感じることができる。</li> <li>・石畳などによりまちがきれいに整備され、歩いて楽しいまちになっている。</li> </ul>
経済・商工業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家から出なくてもドローンで買い物ができることで、買い物難民が解消されている。</li> <li>・市内で経済循環が完結している。</li> <li>・新たな技術を利用した産業が生まれている(四次元ポケット)。</li> <li>・おいしい食事、お酒を楽しめる店舗がたくさんあり、市民だけでなく、市外から訪れる利用者も多い(再掲)</li> <li>・物流がスムーズになることで、必要なもの、緊急でほしいものをすぐに手に入れることができる。(再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料の地産地消及び自給自足が実現している。</li> <li>・農地に設置した太陽光パネルによる売電収入により安定した農業経営が実現している。(ソーラーシェアリング)</li> <li>・映画館、ライブハウス、本屋、カフェなど多種多様な店舗に市内外から利用者が訪れる活気あるまちになっている。(再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内に働きやすい環境が整うことで地域で働く人が増え、市内でお金が循環している。</li> <li>・全国的に市川の梨がさらに有名になっている。</li> <li>・商店街に活気が戻る。</li> <li>・シニア世代が人財として市内で活躍することで地域経済が活性化している。(再掲)</li> <li>・スタジアムやアリーナなどのスポーツ施設が充実し、地元チームを地域通貨で応援できる仕組みができています。(再掲)</li> <li>・健康寿命日本一であるとともに、医療サービスを核としたメディカルツーリズムにより外国人が多く訪れるまちになっている。(再掲)</li> <li>・スポーツツーリズムによって地域経済が活性化している。(再掲)</li> </ul>
自然環境 地球環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化石燃料を使わず、再生可能エネルギーを利用し、緑の多いまちとすることで、CO2の排出が抑制され、カーボンニュートラルを達成し、空気の綺麗なまちになっている。</li> <li>・星が綺麗に見える場所がある。(再掲)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが当たり前、楽しみながら省エネ、再生可能エネルギーによる創エネに取り組んでいる。</li> <li>・市内のほとんどの車がEV車となり、太陽光発電などを利用し自宅で充電している。</li> <li>・EV車や市内の電力を再生エネルギー発電で賄うことにより、化石燃料から発生するCO2が抑制され、カーボンニュートラルを達成している。</li> <li>・地域に必要なエネルギーを自給自足・地産地消できている。</li> <li>・身近に花や緑を感じられる場所がたくさんある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光、風力、水車やごみバイオマスなどを活用した発電などエネルギーを地産地消している。</li> <li>・江戸川が身近に感じられる憩いや安らぎに満ちた空間になっている。</li> <li>・まちの至る所であふれる緑を感じることができる。(再掲)</li> </ul>

分類	第1回	第2回	第3回
協働・市民参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの中の課題を見つけ、身近な人たちで改善していくことができるような仕組みになっている。</li> <li>・身近な人を大切にするためのボランティア活動や市民活動等に参加する人が多くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民一人ひとりが地域でまちづくりに参加している。</li> <li>・まちづくりに子どもたちの声が多く取り入れられている。</li> <li>・自動運転技術の進歩、ライドシェアの普及、エネルギーの市内循環など行政だけでなく企業も一緒に参加し支えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の声を行政が施策や事業に反映する仕組みが確立されている。</li> </ul>
情報発信・提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ内の活動をSNSなどを利用し、積極的に発信している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政だけではなく、誰もが市の魅力を発信することができ、時には助けを求められるSNSやプラットフォームが構築されている。</li> <li>・文化・芸術活動に携わる市民一人ひとりが情報発信し、まち全体に芸術があふれている。(再掲)</li> </ul>
地域コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が気軽に集える場所があることで、市内の至る所で開かれたコミュニティが形成されている。</li> <li>・様々な場所に相談できることで、学校以外にも居場所ができています。</li> <li>・子育てに悩みを持つ人たちが集まりお互いに相談し合えるママ友コミュニティ施設が整備されている。(再掲)</li> <li>・誰もが安価で利用できるレジャー・娯楽施設があることで多世代の繋がりが広がっている。(再掲)</li> <li>・若者が自由に無料で使える公共施設(サードプレイス)があることで学校などの場所に縛られないコミュニティができています。(再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ママ友が集まり、悩み相談ができる施設が整備されるなど子育て施策の充実が図られている。(再掲)</li> <li>・高齢者や外国人、子育て中の人など悩みや不安を抱える人誰もが昼夜問わず集まることのできる場所があることで、安心して暮らしている。(再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気心の知れた人が身近にいて、楽しい時間を共有することで人間として充実した時間を過ごすことができている。</li> <li>・歴史の継承を通じて、世代や国籍を超えた交流が生まれている。(再掲)</li> <li>・子育てや趣味などを通して人と人とが繋がることで居場所が生まれ、安心して生活できている。(再掲)</li> <li>・コミュニティ内の交流が盛んになることで外国人でもホームタウンだと思うまちになっている。(再掲)</li> </ul>
行政経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰一人取り残さないまちに向け施策が展開されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワンストップ窓口対応に加え、必要な手続きをすべてオンラインで済ませることができる電子市役所になっている。</li> <li>・先進的な取り組みにより「住みたいまちランキング1位」になっている。</li> <li>・平和教育が充実し、だれもが平和を感じながら生活できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル技術を活用して行政サービスの向上が図られるほか、新たな情報発信ツールを活用した人との交流も活発化している。</li> </ul>
情報政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AIの進歩により、生活がより便利で豊かになっている。</li> <li>・情報セキュリティが強固になっている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイバーセキュリティが整っていることでデジタル社会においても安心して暮らすことができている。</li> <li>・デジタル技術を活用した健康支援が行われている。(再掲)</li> <li>・デジタル技術などを活用し、市民が学びたいプログラムに容易にアクセスしていつでも自由に学ぶことができる。(再掲)</li> </ul>